

ヒメボタル

Luciola parvula

兵庫県：要注目

環境省：－

種の概要

体長5.5～9.6mm程度。頭部及び上翅は黒色、前胸背板は橙色で、正中線に沿って黒色部がある。♀は後翅が退化している。成虫は5月～7月にかけて見られる。



写真提供：森正人

国内分布

本州、四国、九州、屋久島

県内分布記録

神戸市、尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町、西脇市、多可町、姫路市、神河町、市川町、たつの市、宍粟市、佐用町、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町、丹波篠山市、洲本市、南あわじ市、淡路市、相生市、上郡町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○		○	○		○

特記事項

都市近郊に残された竹林等の樹林にも生息するが、生息地自体が減少している。また住民の注目度も高い。

保護上の留意点

樹林の保全、陸産貝類の生息環境の保全